



いのち、暮らし、平和が大事！

日本共産党京都市議会議員

山本 陽子 活動ニュース

VOL.7 2015年12月13日号

連絡先 日本共産党山科区生活相談所
山科区西野大手先町8-8 ☎595-8342



市長選挙は
本田久美子

雇用S.M.T.
子育てS.M.T.
困ったよ物S.M.T.
-

11月議会

11月27日から12月11日まで、11月議会が開かれています。中京区の平井良人議員、伏見区の西野さち子議員が代表質問にたちました。舞鶴市からの、原発事故避難者の受け入れ場所に学校跡地が指定されている問題について、大学やホテルへの跡地活用が進もうとしているのに、避難場所の指定は解除されておらず、原発事故への対策がいかにずさんに行われているかが答弁からよくわかりました。

京都のまち壊しウォッチング

市 会議員団20人以上で半日かけて回りました。まず、**京都駅周辺**。京都の景観を守るために制定された新景観条例のもと、高さは20mから31mに、建物の容積率は200%から600%に緩和してビル街をつくらうとする京都駅周辺の景観を、リサーチパークの10階からの眺望で確認しました。広大な土地に、高さがでこぼこの建物が並ぶのか！そんなまちづくりで、京都の中小業者は本当に活性化するのでしょうか？

東山区の旧貞教小学校跡地には、工芸大学が建設される予定で、工事が始まっています。これまでは地域の活動の拠点であった小学校が、今は各種団体の備品が体育館に所狭しと並べられ、すみに追いやられていました。今までのような地域活動の場は保障されていません。跡地活用ありきで、住民との約束は守られていません。

二条城の駐車場建設用地では、もし観光バスが10台も駐車するとなれば、道から眺める北側の二条城の景観は一変します。京都市は世界遺産である二条城をそのまま後世に引き継いでいく責任があるはずなのに。



旧清水小学校の跡地は、住民の唯一の防災避難場所ですが、「経済資源」としてホテル企業に差し出すと言います。公有財産を大企業に提供し、観光客のためのまちの整備に一生懸命。住民は置き去りだと感じました。まち壊しの市政を変えなければなりません！

保育園園長会、保育士会と市会議員の懇談会

園 長さん、主任保育士さんから、保育園の運営が保育士不足で危機的な状況にあるというお話を聞いたことはとても衝撃的でした。四月から募集しているのに一人の問い合わせもない、就職フェアでも見つかからない。産休の保育士の代わりがみつからないので、途中入園を受け入れられない、というお話です。もっともその原因が、福祉職場の人手不足と同じく、やりがいはあるが3Kとも言える保育士の仕事内容に対して、給料が低すぎるのが問題だといえます。園長さんでさえ、本当に少ないお給料だと主任さんがお話しされました。子どもを育てるという営みが、低く評価されていると感じます。

高齢者福祉についても、人の命・暮らし、人間の尊厳にかかわる仕事なの社会的評価が低い。昔は、公務員に準じた給料表があったそうです。しかし、その給料表を表すプール制は門川市政のもとで変更されてしまいました。保育園はまだまだ足りないのに、保育園を作っても保育士がみつからないのは大問題！「政令市の中でトップ水準」と市長が言っているだけでは済みません。保育士の処遇改善を強く求めます！！ (山科区民まつり・保育所の鼓隊のオープニング)



京都市長選挙

地域要求交流会

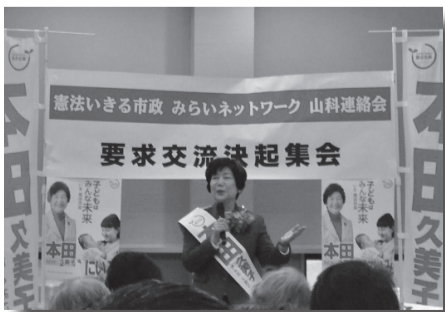
11月29日(日)、西本願寺山科別院の集会所をお借りして110人の参加で要求交流会を行いました。冒頭、本田久美子さんの訴え。

地域要求については大宅診療所事務長・真辺伝幸さんが、介護制度の問題、国民健康保険料の滞納差し押さえが門川市政で4倍に増えていることなどを報告されました。

勸修学区のデイサービス「みんなの家」の石田哲夫さんが、介護報酬の引き下げでやっと軌道にのりだしたデイサービスの運営が厳しくなっていること、地域の高齢者の居場所を大切にしてほしいと報告されました。

中学生の子どもをもつ山階学区のお母さんからは、保護者の懇談会で選択制の給食が話題になり、毎日栄養バランスのとれた弁当を作るのは大変、クラスに数人の注文給食では子どもも食べたがらない、みんなが食べる給食を実現してほしい、とお話されました。

他にも5人の方が要求を報告されました。



山科地域要求交流会で訴える京都市長候補の本田久美子さん